

地方自治の最前線

-豊岡市と京都府の事例から考える-

市民の皆さんのお聴講大歓迎です！



7月4日（火）
12時50分～14時20分

7月11日（火）
12時50分～14時20分

前豊岡市長／本学客員教授
中貝 宗治氏

1954年豊岡市生まれ。兵庫県立豊岡高等学校卒、京都大学法学部卒、大阪大学大学院経済学研究科経営学専攻前期課程修了。1978年兵庫県庁入庁。1991年兵庫県議会議員当選（3期）。2001年旧豊岡市長就任。2005年新豊岡市長就任（4期）。コウノトリ野生復帰事業を30年にわたり推進し、ジェンダーギャップ解消に注力。2021年市長退任後、「深さを持った演劇のまちづくり」をソーシャル・セクターで進める豊岡アートアクションを設立。理事長に就任。令和3年度より福知山公立大学客員教授に就任。

京都府副知事
鈴木 貴典氏

1971年愛知県生まれ。1994年3月に京都大学教育学部を卒業、同年4月に運輸省に入省。国土交通省総合政策局建設業課課長補佐、堺市市長公室観光部長、航空局成田国際空港企画室長、観光庁観光産業課長を務めた。成田空港第3滑走路建設・早朝深夜運航に係る地元合意、民泊新法施行等に携わる。現在、京都府副知事として、観光地域づくり法人（DMO）を活用した府北部地域の活性化、公共交通の維持・改善等を担当している。

参加無料。右記フォームからお申込み下さい。
(申込締切 7月3日)

(お問い合わせ) sugioka-hidenori@fukuchiyama.ac.jp (担当: 杉岡)

